

契約書別紙兼重要事項説明書

1. 事業者（法人）の概要

事業者（法人）の名称	株式会社 タカマツ
主たる事務所の所在地	〒886-0005 宮崎県小林市南西方 6257-48
代表者（職名・氏名）	代表取締役 松元 隆雄
設立年月日	2026 年 4 月 6 日
電話番号	080－7595－2619

2. 事業所の概要

ご利用事業所の名称	訪問看護ステーション ONE LIFE	
サービスの種類	訪問看護	
事業所の所在地	〒886-0005 宮崎県小林市南西方 6257-48	
電話番号	080－7595－2619	
指定年月日・事業所番号	2026 年〇〇月〇〇日指定	0000000000
管理者の氏名	松元 由美子	
通常の事業の実施地域	宮崎県；小林市、えびの市、高原町、都城（高城）宮崎県（高岡町町） 鹿児島県：大口市、伊佐市、湧水町	

3. 事業の目的と運営の方針

事業の目的	要介護又は要支援状態にある利用者が、その有する能力に応じ、可能な限り居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、生活の質の確保及び向上を図るとともに、安心して日常生活を過ごすことができるよう、居宅サービス又は介護予防サービスを提供することを目的とします。
運営の方針	事業者は、利用者の心身の状況や家庭環境等を踏まえ、介護保険法その他関係法令及びこの契約の定めに基づき、関係する市町村や事業者、地域の保健・医療・福祉サービス等と綿密な連携を図りながら、利用者の要介護状態の軽減や悪化の防止、もしくは要介護状態となることの予防のため、適切なサービスの提供に努めます。

4. 提供するサービスの内容

訪問看護は、病状が安定期にある利用者について、看護師等その他省令で定める者が、そのお宅を訪問して療養上の世話や必要な診療の補助を行うことにより、利用者の療養生活を支援し、心身の機能の維持回復を図るサービスです。

5. 営業日時

営業日	月曜日から金曜日まで ただし、年末年始（12月31日から1月3日）を除きます。
営業時間	午前8時半から午後5時半まで

※緊急時是对体制あり。

6. 事業所の職員体制

従業者の職種	勤務の形態・人数	従業者の職種	勤務の形態・人数
看護師	常勤 3人	理学療法士	
准看護師		作業療法士	
保健師		言語聴覚士	

7. サービス提供の責任者

あなたへのサービス提供の管理責任者は下記のとおりです。

サービス利用にあたって、ご不明な点やご要望などありましたら、何でもお申し出ください。

管理責任者の氏名	管 理 者 松元由美子
----------	-------------

8. 利用料

あなたがサービスを利用した場合の「基本利用料」は以下のとおりであり、あなたからお支払いいただく「利用者負担金」は、原則として基本利用料の1割（一定以上の所得のある方は2割又は3割）の額です。ただし、医療保険給付の支給限度額を超えてサービスを利用する場合、超えた額の全額をご負担いただきます。

（1）訪問看護の利用料

【基本部分（訪問看護ステーション）】

訪問看護基本療養費Ⅰ

		利用料			
		10割	1割負担	2割負担	3割負担
週3日まで（看護師・理学療法士）	1日につき	5,550円	555円	1,110円	1,665円
週4日目以降(看護師)	1日につき	6,550円	655円	1,310円	1,965円
週4日目以降(理学療法士)	1日につき	5,550円	555円	1,110円	1,665円
週3日まで（准看護師）	1日につき	5,050円	505円	1,010円	1,515円
週4日目以降(准看護師)	1日につき	6,050円	605円	1,210円	1,815円
専門研修を受けた看護師（※）の場合	1月につき	12,850円	1,285円	2,570円	3,855円

※緩和ケア・褥瘡ケア・人工肛門・人工膀胱の専門研修を受けた看護師

訪問看護基本療養費Ⅱ

		利用料			
		10 割	1 割 負 担	2 割 負 担	3 割 負 担
同 一 建 物 居 住 者 へ の 複 数 訪 問 (2 人目まで)	看護師の場合 (週 3 日目まで)	5,550 円	555 円	1,110 円	1,665 円
	看護師の場合 (週 4 日目で以降)	6,550 円	655 円	1,310 円	1,965 円
	准看護師の場合 (週 3 日目まで)	5,050 円	505 円	1,010 円	1,515 円
	准看護師の場合 (週 4 日目で以降)	6,050 円	605 円	1,210 円	1,815 円
	理学療法士等の場合	5,550 円	555 円	1,110 円	1,665 円
同 一 建 物 居 住 者 へ の 複 数 訪 問 (3 人目以上)	看護師の場合	2,780 円	278 円	556 円	834 円
	看護師の場合 (週 4 日目で以降)	3,280 円	328 円	656 円	984 円
	准看護師の場合 (週 3 日目まで)	2,530 円	253 円	506 円	759 円
	准看護師の場合 (週 4 日目で以降)	3,030 円	303 円	606 円	909 円
	理学療法士等の場合 (週 3 日目まで)	2,780 円	278 円	556 円	834 円
専門研修を受けた看護師 (※) との同行訪問	1 月につき	12,850 円	1,285 円	2,570 円	3,855 円

※同一日に同一建物で利用者様 3 名以上への訪問看護の提供に該当する場合は、料金変動します。

訪問看護基本療養費Ⅲ

		利用料			
		10 割	1 割 負 担	2 割 負 担	3 割 負 担
一時外泊時の訪問看護利用	1 回	8,500 円	850 円	1,700 円	2,550 円

基本療養費に追加される加算

		利用料			
		10 割	1 割 負 担	2 割 負 担	3 割 負 担
難病等複数回訪問加算	1 日 2 回／訪問者 2 人まで	4,500 円	450 円	900 円	1,350 円
	1 日 2 回／訪問者 3 人以上	4,000 円	400 円	800 円	1,200 円
	1 日 3 回以上／訪問者 2 人まで	8,000 円	800 円	1,600 円	2,400 円
	1 日 3 回以上／訪問者 3 人以上	7,200 円	720 円	1,440 円	2,160 円
緊急訪問看護加算	月 14 日目まで	2,650 円	265 円	530 円	795 円
	月 15 日目で以降	2,000 円	200 円	400 円	600 円
乳幼児加算 (6 歳未満)	厚生労働大臣が定める者	1,800 円	180 円	360 円	540 円
	上記以外の場合	1,300 円	130 円	260 円	390 円
長時間訪問看護加算		5,200 円	520 円	1,040 円	1,560 円
夜間早朝訪問看護加算 (6～8 時／18～22 時)		2,100 円	210 円	420 円	630 円
深夜訪問看護加算 (22 時～6 時)		4,200 円	420 円	840 円	1,260 円
複数名訪問看護加算	看護師やリハビリ職員と同行	同一建物 2 人以下	4,500 円	450 円	900 円
					1,350 円

	准看護師と同行	同一建物 3 人以上	4,000 円	400 円	800 円	1,200 円
		同一建物 2 人以下	3,800 円	380 円	760 円	1,140 円
		同一建物 3 人以上	3,400 円	340 円	680 円	1,020 円
	その他職員と同行	同一建物 2 人以下	3,000 円	300 円	600 円	900 円
		同一建物 3 人以上	2,700 円	270 円	540 円	810 円
	その他職員と同行 【厚生労働大臣が定める場合】 1 日 1 回	同一建物 2 人以下	3,000 円	300 円	600 円	900 円
		同一建物 3 人以上	2,700 円	270 円	540 円	810 円
	その他職員と同行 【厚生労働大臣が定める場合】 1 日 2 回	同一建物 2 人以下	6,000 円	600 円	1,200 円	1,800 円
		同一建物 3 人以上	5,400 円	540 円	1,080 円	1,620 円
	その他職員と同行 【厚生労働大臣が定める場合】 1 日 3 回	同一建物 2 人以下	10,000 円	1,000 円	2,000 円	3,000 円
		同一建物 3 人以上	9,000 円	900 円	1,800 円	2,700 円

訪問看護管理療養費

		利用料			
		10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
機能強化型訪問看護管理療養費 1	月の初日の訪問の場合 1 月につき	13,230 円	1,323 円	2,646 円	3,969 円
機能強化型訪問看護管理療養費 2	月の初日の訪問の場合 1 月につき	10,030 円	1,003 円	2,006 円	3,009 円
機能強化型訪問看護管理療養費 3	月の初日の訪問の場合 1 月につき	8,700 円	870 円	1,740 円	2,610 円
上記以外の場合	月の初日の訪問の場合 1 月につき	7,670 円	767 円	1,534 円	2,301 円
訪問看護管理療養費 1	月の 2 日目以降の場合 1 月につき	3,000 円	300 円	600 円	900 円
訪問看護管理療養費 2	月の 2 日目以降の場合 1 月につき	2,500 円	250 円	500 円	750 円

訪問看護管理療養費に追加される加算

		利用料			
		10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
24 時間対応体制加算	看護業務の負担軽減の取組を行っている場合	6,800 円	680 円	1,360 円	2,040 円
	上記以外の場合	6,520 円	652 円	1,304 円	1,956 円
特別管理加算	重症度等が高い場合	5,000 円	500 円	1,000 円	1,500 円
	上記以外の場合	2,500 円	250 円	500 円	750 円
退院支援指導加算	長時間訪問看護加算が対象の方へ療養上必要な指導を長時間行った場合	8,400 円	840 円	1,680 円	2,520 円
	上記以外の場合	6,000 円	600 円	1,200 円	1,800 円
専門管理加算	緩和ケア、褥瘡ケア、人工肛門・人工膀胱ケアに係る専門研修を受けた看護師が計画的な管理を行った場合	2,500 円	250 円	500 円	750 円
	特定行為研修を修了した看護師が計画的な管	2,500 円	250 円	500 円	750 円

	理を行った場合				
在宅患者連携指導加算		3,000 円	300 円	600 円	900 円
在宅患者緊急時等カンファ レンス加算	月 2 回まで	2,000 円	200 円	400 円	600 円
看護・介護職員連携強化加算		2,500 円	250 円	500 円	750 円
退院時共同指導加算	初回訪問時	8,000 円	800 円	1,600 円	2,400 円
特別管理指導加算		2,000 円	200 円	400 円	600 円
訪問看護医療 DX 情報活用加算		50 円	5 円	10 円	15 円

※退院支援指導加算は、長時間の訪問を要する者に対して指導を行った場合にあっては、1 回の退院支援指導の時間が 90 分を超えた場合または複数回の退院支援指導の合計時間が 90 分を超えた場合に限る

	利用料			
	10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
情報提供療養費 1	1,500 円	150 円	300 円	450 円
情報提供療養費 2	1,500 円	150 円	300 円	450 円
情報提供療養費 3	1,500 円	150 円	300 円	450 円
ターミナルケア療養費 1	25,000 円	2,500 円	5,000 円	7,500 円
ターミナルケア療養費 2	10,000 円	1,000 円	2,000 円	3,000 円
遠隔死亡診断補助加算	1,500 円	150 円	300 円	450 円

	利用料			
	10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
ベースアップ評価料（Ⅰ）	780 円	78 円	156 円	234 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）1	10 円	1 円	2 円	3 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）2	20 円	2 円	4 円	6 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）3	30 円	3 円	6 円	9 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）4	40 円	4 円	8 円	12 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）5	50 円	5 円	10 円	15 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）6	60 円	6 円	12 円	18 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）7	70 円	7 円	14 円	21 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）8	80 円	8 円	16 円	24 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）9	90 円	9 円	18 円	27 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）10	100 円	10 円	20 円	30 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）11	150 円	15 円	30 円	45 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）12	200 円	20 円	40 円	60 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）13	250 円	25 円	50 円	75 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）14	300 円	30 円	60 円	90 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）15	350 円	35 円	70 円	105 円

ベースアップ評価料（Ⅱ）16	400 円	40 円	80 円	120 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）17	450 円	45 円	90 円	135 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）18	500 円	50 円	100 円	150 円

(1)介護保険証をお持ちの方でも、厚生労働省の指定する疾患(※該当者)や特別訪問看護指示書の交付の方は、医療保険での訪問となります。

(2)医師の指示に基づき、週3回までは健康保険法が適用されます。ただし、厚生労働大臣の定める疾患や病状に該当する場合、特別訪問看護指示書交付の方は訪問回数の制限はありません。

(3)標準の訪問時間は1回の訪問につき30分～90分程度です。

※厚生労働大臣の定める状態にあるものとは次のとおりです。

(イ)末期の悪性腫瘍、多発性硬化症、重症筋無力症、スモン、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、ハンチントン病、進行性筋ジストロフィー症、パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病(ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ3以上であって生活機能障害度がⅡ度又はⅢ度のものに限る)、多系統萎縮症(綿条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症、シャイ・ドレーガー症候群)、プリオン病、亜急性硬化性全脳炎、ライソゾーム病、副腎白質ジストロフィー、脊髄性筋萎縮症、球脊髄性筋萎縮症、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、後天性免疫不全症候群、頸髄損傷、人工呼吸器を使用している状態

(ロ)急性増悪その他当該利用者の主治の医師が一時的に頻回の訪問看護が必要であると認める状態

※緊急訪問看護加算の算定要件は、これまでの要件に加えて以下の要件も追加します。

- ・利用者又はその家族等からの電話等による緊急の求めに応じ、主治医の指示により緊急に訪問看護を実施した際は、日時、内容及び対応状況を訪問看護記録書に記録する

- ・加算を算定する理由を訪問看護療養費明細書に記載する

※乳幼児加算の施設基準等は「厚生労働大臣が定める者」に関する以下の条件も追加します。

- ・超重症児又は準超重症児
- ・特掲診療料の施設基準等別表第七に該当する疾病等の小児
- ・特掲診療料の施設基準等別表第八に該当する小児

※機能強化型訪問看護管理療養費1については、これまでの基準に加え、以下の要件を追加します。

- ・専門の研修を受けた看護師が配置されていること

※24時間対応体制加算は、利用者又はその家族に対して24時間連絡体制にあつて、かつ、計画的に訪問することとなっていない緊急時訪問を必要に応じて行う体制にある旨を説明し、同意を得た場合に加算します。

○精神訪問看護の場合

精神科訪問看護基本療養費Ⅰ

			利用料			
			10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
看護師、保健師、作業療法士の場合	週 3 日目まで	30 分未満	4,250 円	425 円	850 円	1,275 円
		30 分以上	5,550 円	555 円	1,110 円	1,665 円
	週 4 日目以降	30 分未満	5,100 円	510 円	1,020 円	1,530 円
		30 分以上	6,550 円	655 円	1,310 円	1,965 円
准看護師の場合	週 3 日目まで	30 分未満	3,870 円	387 円	774 円	1,161 円
		30 分以上	5,050 円	505 円	1,010 円	1,515 円
	週 4 日目以降	30 分未満	4,720 円	472 円	944 円	1,416 円
		30 分以上	6,050 円	605 円	1,210 円	1,815 円

精神科訪問看護基本療養費Ⅲ

				利用料			
				10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
看護師、保健師、作業療法士の場合	同一建物、同一日 2 人	週 3 日目まで	30 分未満	4,250 円	425 円	850 円	1,275 円
			30 分以上	5,550 円	555 円	1,110 円	1,665 円
		週 4 日目以降	30 分未満	5,100 円	510 円	1,020 円	1,530 円
			30 分以上	6,550 円	655 円	1,310 円	1,965 円
	同一建物、同一日 3 人以上	週 3 日目まで	30 分未満	2,130 円	213 円	426 円	639 円
			30 分以上	2,780 円	278 円	556 円	834 円
		週 4 日目以降	30 分未満	2,550 円	255 円	510 円	765 円
			30 分以上	3,280 円	328 円	656 円	984 円
准看護師の場合	同一建物、同一日 2 人	週 3 日目まで	30 分未満	3,870 円	387 円	774 円	1,161 円
			30 分以上	5,050 円	505 円	1,010 円	1,515 円
		週 4 日目以降	30 分未満	4,720 円	472 円	944 円	1,416 円
			30 分以上	6,050 円	605 円	1,210 円	1,815 円

	同一建物、同一日3人以上	週3日目まで	30分未満	1,940円	194円	388円	582円
			30分以上	2,530円	253円	506円	759円
		週4日目以降	30分未満	2,360円	236円	472円	708円
			30分以上	3,030円	303円	606円	909円

訪問看護基本療養費Ⅳ

	利用料			
	10割	1割負担	2割負担	3割負担
	8,500円	850円	1,700円	2,550円

精神科訪問看護基本療養費に追加される加算

				利用料			
				10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
特別地域訪問看護加算				基本療養費の 50／100			
精神科緊急訪問看護加算	月 14 日目まで（1 日につき）			2,650 円	265 円	530 円	795 円
	月 15 日目以降（1 日につき）			2,000 円	200 円	400 円	600 円
長時間精神科訪問看護加算				5,200 円	520 円	1,040 円	1,560 円
夜間早朝訪問看護加算（6～8 時／18～22 時）				2,100 円	210 円	420 円	630 円
深夜訪問看護加算（22 時～6 時）				4,200 円	420 円	840 円	1,260 円
精神科複数回訪問加算	1 日 2 回	同一建物 2 人以下		4,500 円	450 円	900 円	1,350 円
		同一建物 3 人以上		4,000 円	400 円	800 円	1,200 円
	1 日 3 回以上	同一建物 2 人以下		8,000 円	800 円	1,600 円	2,400 円
		同一建物 3 人以上		7,200 円	720 円	1,440 円	2,160 円
複数名精神科訪問看護加算	看護師、保健師、作業療法士の場合	1 日 1 回	同一建物 2 人以下	4,500 円	450 円	900 円	1,350 円
			同一建物 3 人以上	4,000 円	400 円	800 円	1,200 円
		1 日 2 回	同一建物 2 人以下	9,000 円	900 円	1,800 円	2,700 円
			同一建物 3 人以上	8,100 円	810 円	1,620 円	2,430 円
		1 日 3 回以上	同一建物 2 人以下	14,500 円	1,450 円	2,900 円	4,350 円
			同一建物 3 人以上	13,000 円	1,300 円	2,600 円	3,900 円
	准看護師の場合	1 日 1 回	同一建物 2 人以下	3,800 円	380 円	760 円	1,140 円
			同一建物 3 人以上	3,400 円	340 円	680 円	1,020 円

		1 日 2 回	同一建物 2 人以下	7,600 円	760 円	1,520 円	2,280 円
			同一建物 3 人以上	6,800 円	680 円	1,360 円	2,040 円
		1 日 3 回以上	同一建物 2 人以下	12,400 円	1,240 円	2,480 円	3,720 円
			同一建物 3 人以上	11,200 円	1,120 円	2,240 円	3,360 円
	看護補助者、精神保健福祉士の場合		同一建物 2 人以下	3,000 円	300 円	600 円	900 円
			同一建物 3 人以上	2,700 円	270 円	540 円	810 円

訪問看護管理療養費

			利用料			
			10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
機能強化型訪問看護管理療養費 1	月の初日の訪問の場合	1 月につき	13,230 円	1,323 円	2,646 円	3,969 円
機能強化型訪問看護管理療養費 2	月の初日の訪問の場合	1 月につき	10,030 円	1,003 円	2,006 円	3,009 円
機能強化型訪問看護管理療養費 3	月の初日の訪問の場合	1 月につき	8,700 円	870 円	1,740 円	2,610 円
上記以外の場合	月の初日の訪問の場合	1 月につき	7,670 円	767 円	1,534 円	2,301 円
訪問看護管理療養費 1	月の 2 日目以降の場合	1 月につき	3,000 円	300 円	600 円	900 円
訪問看護管理療養費 2	月の 2 日目以降の場合	1 月につき	2,500 円	250 円	500 円	750 円

訪問看護管理療養費に追加される加算

		利用料			
		10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
24 時間対応体制加算	看護業務の負担軽減の取組を行っている場合	6,800 円	680 円	1,360 円	2,040 円
	上記以外の場合	6,520 円	652 円	1,304 円	1,956 円
特別管理加算	重症度等が高い場合	5,000 円	500 円	1,000 円	1,500 円
	上記以外の場合	2,500 円	250 円	500 円	750 円
退院支援指導加算	長時間訪問看護加算が対象の方へ療養上必要な指導を長時間行った場合	8,400 円	840 円	1,680 円	2,520 円
	上記以外の場合	6,000 円	600 円	1,200 円	1,800 円
専門管理加算	緩和ケア、褥瘡ケア、人工肛門・人工膀胱ケアに係る専門研修を受けた看護師が計画的な管理を行った場合	2,500 円	250 円	500 円	750 円
	特定行為研修を修了した看護師が計画的な管理を行った場合	2,500 円	250 円	500 円	750 円
在宅患者連携指導加算		3,000 円	300 円	600 円	900 円
在宅患者緊急時等カンファレンス加算	月 2 回まで	2,000 円	200 円	400 円	600 円
精神科重症患者支援管理連	精神科在宅患者支援管理料 2 のイの利用者	8,400 円	840 円	1,680 円	2,520 円

携加算	精神科在宅患者支援管理料 2 のロの利用者	5,800 円	580 円	1,160 円	1,740 円
看護・介護職員連携強化加算		2,500 円	250 円	500 円	750 円
退院時共同指導加算	初回訪問時	8,000 円	800 円	1,600 円	2,400 円
特別管理指導加算		2,000 円	200 円	400 円	600 円
訪問看護医療 DX 情報活用加算		50 円	5 円	10 円	15 円

その他の療養費

	利用料			
	10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
情報提供療養費 1	1,500 円	150 円	300 円	450 円
情報提供療養費 2	1,500 円	150 円	300 円	450 円
情報提供療養費 3	1,500 円	150 円	300 円	450 円
ターミナルケア療養費 1	25,000 円	2,500 円	5,000 円	7,500 円
ターミナルケア療養費 2	10,000 円	1,000 円	2,000 円	3,000 円

その他の療養費の加算

	利用料			
	10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
遠隔死亡診断補助加算	1,500 円	150 円	300 円	450 円

	利用料			
	10 割	1 割負担	2 割負担	3 割負担
ベースアップ評価料（Ⅰ）	780 円	78 円	156 円	234 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 1	10 円	1 円	2 円	3 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 2	20 円	2 円	4 円	6 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 3	30 円	3 円	6 円	9 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 4	40 円	4 円	8 円	12 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 5	50 円	5 円	10 円	15 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 6	60 円	6 円	12 円	18 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 7	70 円	7 円	14 円	21 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 8	80 円	8 円	16 円	24 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 9	90 円	9 円	18 円	27 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 10	100 円	10 円	20 円	30 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 11	150 円	15 円	30 円	45 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 12	200 円	20 円	40 円	60 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 13	250 円	25 円	50 円	75 円
ベースアップ評価料（Ⅱ） 14	300 円	30 円	60 円	90 円

ベースアップ評価料（Ⅱ）15	350 円	35 円	70 円	105 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）16	400 円	40 円	80 円	120 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）17	450 円	45 円	90 円	135 円
ベースアップ評価料（Ⅱ）18	500 円	50 円	100 円	150 円

（２） キャンセル料

利用予定日の直前にサービス提供をキャンセルした場合は、以下のとおりキャンセル料をいただきます。ただし、あなたの体調や容体の急変など、やむを得ない事情がある場合で事前に申し出あった場合は、キャンセル料は不要とします。

キャンセルの時期	キャンセル料
利用予定日の前日	不要です。
利用予定日の当日	利用者負担金の１００％の額

（注）利用予定日の前々日までのキャンセルの場合は、キャンセル料不要です。

（３） 支払い方法

上記（１）及から（３）までの利用料（利用者負担分の金額）は、毎月１０日過ぎに１ヶ月ごとにまとめて請求しますので、次のいずれかの方法によりお支払いください。

なお、利用者負担金の受領に関わる領収書等については、利用者負担金の支払いを受けた後、７日以内に差上げます。

自費；エンゼルケア １５０００円

西諸県郡以外は１km当たり３０円

支払い方法
口座引き落とし
銀行振り込み
現金払い

（５） 虐待の防止について

事業者は、利用者等の人権の擁護・虐待の発生又はその再発を防止するために、次に掲げるとおり必要な措置を講じます。

① 虐待防止に関する担当者を選定しています。

虐待防止に関する担当者	（管理者・松元由美子）
-------------	-------------

②虐待防止のための対策を検討する委員会を定期的を開催し、その結果について

て従業者に周知徹底を図っています。

③虐待防止のための指針の整備をしています。

④従業者に対して、虐待を防止するための定期的な研修を実施しています。サービス提供中に、当該事業所従業者又は養護者（現に養護している家族・親族・同居人等）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報します。

(6)身体的拘束等について

事業者は、原則として利用者に対して身体的拘束等を行いません。ただし、自傷他害等のおそれがある場合など、利用者本人または他人の生命・身体に対して危険が及ぶことが考えられ、以下の(1)～(3)の要件をすべて満たすときは、利用者に対して説明し同意を得た上で、必要最小限の範囲内で身体的拘束等を行うことがあります。その場合は、態様及び時間、利用者の心身の状況、緊急やむを得ない理由、経過観察並びに検討内容についての記録し、5年間保存します。また事業者として、身体的拘束等をなくしていくための取り組みを積極的に行います。

① 切迫性……直ちに身体的拘束等を行わなければ、利用者本人または他人の生命・身体に危険が及ぶことが考えられる場合。

② 非代替性……身体的拘束等以外に、代替する介護方法がない場合。

③ 一時性……利用者本人または他人の生命・身体に対して危険が及ぶことがなくなれば、直ちに身体的拘束等を解く場合。

(7)秘密の保持と個人情報の保護について

①利用者及びその家族に関する
秘密の保持について

- ① 事業者は、利用者又はその家族の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」及び厚生労働省が策定した「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」を遵守し、適切な取扱いに努めるものとします。
- ② 事業者及び事業者の使用する者（以下「従業者」という。）は、サービス提供をする上で知り得た利用者又はその家族の秘密を正当な理由なく、第三者に漏らしません。
- ③ また、この秘密を保持する義務は、サービス提供契約が終了した後においても継続します。
- ④ 事業者は、従業者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業者である期間及び従業者でなくなった後においても、その秘密を保持すべき旨を、従業者との雇用契約の内容とします。

②個人情報の保護について

- ① 事業者は、利用者から予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等において、利用者の個人情報を用いません。また、利用者の家族の個人情報についても、予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等で利用者の家族の個人情報を用いません。
- ② 事業者は、利用者又はその家族に関する個人情報が含まれる記録物（紙によるものの他、電磁的記録を含む。）については、善良な管理者の注意をもって管理し、また処分の際にも第三者への漏洩を防止するものとしします。
- ③ 事業者が管理する情報については、利用者の求めに応じてその内容を開示することとし、開示の結果、情報の訂正、追加または削除を求められた場合は、遅滞なく調査を行い、利用目的の達成に必要な範囲内で訂正等を行うものとしします。（開示に際して複写料などが必要な場合は利用者の負担となります。）

(8)事故発生時の対応方法について

利用者に対する指定居宅介護支援の提供により事故が発生した場合は、市町村、利用者の家族に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。また、利用者に対する指定居宅介護支援の提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。

【高齢者虐待の窓口】 小林市地域包括支援センター 【障がい者虐待の窓口】 【小児虐待】	所在地 小林市堤108-1 電話番号 0984-25-0707-(直通) 受付時間 24時間受付 小林市役所 障がい福祉課 電話番号 0984-23-0111 宮崎県障害がい者権利庇護センター 電話番号 0985-22-3145 児童相談所虐待対応 189 小林市こども家庭センター (子育て支援課内) 電話番号 0984-23-4319
【家族等緊急連絡先】	氏 名 続柄 住 所 電 話 番 号 携 帯 電 話 勤 務 先

なお、事業者は、損害賠償保険に加入しています。

(9)身分証携行義務

訪問看護職員は、常に身分証を携行し、初回訪問時及び利用者または利用者の家族から提示を求められた時は、いつでも身分証を提示します。

(10)記録の整備

指定訪問看護事業者は、利用者に対する指定訪問看護の提供に関する記録を整備し、サービス提供を開始した日から 5 年間保存します。

(11)衛生管理等

事業所において感染症が発生し、又はまん延しないように、次に掲げる措置を講じます。

- ①事業所における感染症の予防及びまん延の防止のための対策を検討する委員会をおおむね 6 月に 1 回以上開催するとともに、その結果について、従業者に周知徹底しています。
- ②事業所における感染症の予防及びまん延防止のための指針を整備しています。
- ③従業者に対し、感染症の予防及びまん延防止のための研修及び訓練を定期的に実施します。

(12)業務継続計画の策定等について

- ①感染症や非常災害の発生時において、利用者に対する指定居宅介護支援の提供を継続的に実施するための、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（業務継続計画）を策定し、当該業務継続計画に従って必要な措置を講じます。
- ②従業者に対し、業務継続計画について周知するとともに、必要な研修及び訓練を定期的に実施します。
- ③定期的に業務継続計画の見直しを行い、必要に応じて業務継続計画の変更を行います。

(13)サービス提供に関する相談、苦情について

①苦情処理の体制及び手順

ア 提供した指定居宅介護支援に係る利用者及びその家族からの相談及び苦情を受け付けるための窓口を設置します。（下表に記す【事業者の窓口】のとおり）

イ 相談及び苦情に円滑かつ適切に対応するための体制及び手順は以下のとおりとします。

※指定申請時に提出された「利用者からの苦情を処理するために講ずる措置の概要」に基づき記載してください。

② 苦情申立の窓口

【事業者の窓口】 訪問看護ステーション ONE LIFE	所在地 小林市南西方6257-48 電話番号 080-7595-2619 受付時間 8:30から17:30
【市町村（保険者）の窓口】 小林保健所	所在地 小林市細野2235-3 電話番号 0984-23-7717 (直通) ファックス番号 0984-23-0000 (直通) 受付時間 8:15～17:15
【公的団体の窓口】 宮崎県国民健康保険団体連合会	所在地 宮崎下原町231-1 電話番号 985-25-5301 受付時間 8:30～17:30

(14)通常営業の実施区域について

宮崎県：小林市（野尻、須木）えびの市、高原町、都城（高城、高崎）

鹿児島県：湧水町、伊佐市

(15)指定訪問看護サービス内容の見積もりについて

①訪問看護計画を作成する者

氏 名

② 提供予定の指定訪問看護の内容と利用料、利用者負担額（介護保険を適用する場合）

介護保険の適用の有無	利用料（月額）	利用者負担（月額）	交通費の有無
	円	円	（有・無の別を記載）サービス提供1回当たり...（金額）

③ 1 ヶ月当りの利用者負担額（利用料とその他の費用の合計）の目安

利用者負担額の目安額	
------------	--

※ この見積もりの有効期限は、説明の日から1ヵ月以内とします。

(16) サービスの利用について

サービスの開始は訪問指示書があり、同時に看護計画作成、契約を結びサービスの利用を開始します。

サービスの終了は利用者の都合でサービスを終了する場合は一週間前にお申し付けください。

・当ステーションで終了する場合は以下の通りです

利用者が介護施設入所した場合

利用者がお亡くなりになった場合

サービス利用料金を3か月以上滞納した場合 料金を支払うように勧告したにも関わらず10日以内に支払わない場合

利用者やご家族が当ステーションや当ステーション従業者に対し暴言、暴力、セクハラ、カスハラを行った場合、即座に契約を解除させていただきます。

その際は相談支援員やケアマネージャー、医師にも情報共有させていただきます。

(17) その他

・看護師は療養上の世話及び診療の補助を行います。それ以外の業務は行いません。（掃除、洗濯、家事、買い物、草取り、大掃除などは出来ません）

・

年 月 日

事業者は、利用者へのサービス提供開始にあたり、上記のとおり重要事項を説明しました。

事業者	所在地	
	事業者（法人）名	
	代表者職・氏名	印
	説明者職・氏名	印

私は、事業者より上記の重要事項について説明を受け、同意しました。
また、この文書が契約書の別紙（一部）となることについても同意します。

利用者	住所	
	氏名	印

署名代行者（又は法定代理人）		
	住所	
	本人との続柄	
	氏名	印

立会人	住所	
	氏名	印